

# NEWS RELEASE

2022年11月17日

報道関係各位

京福電気鉄道株式会社  
西日本旅客鉄道株式会社  
株式会社東映京都スタジオ  
東映株式会社京都撮影所  
株式会社松竹撮影所  
大映通り商店街振興組合

## 「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」WEBサイトオープン発表と 「日本映画 聖地巡礼ツアー」販売開始のお知らせ

～ もう一つの隠れた京都文化・銀幕の歴史を訪ねる「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」

太秦で映画が発展してきた謎を解く、映画遺産の足跡をめぐる京都旅 ～



WEBサイトデザインイメージ

京福電気鉄道株式会社（本社：京都市中京区、社長：大塚憲郎）は、嵐電の嵐山本線・北野線のともに沿線エリアで、「日本のハリウッド」と呼ばれた日本映画の聖地である太秦地域について、行政・地域・関係事業者・大学などと広く意見交換しながら、「映像・映画のまち」をテーマに更なる活性化を目指しています。

こうした取り組みの一環として、京福電気鉄道株式会社は、西日本旅客鉄道株式会社、株式会社東映京都スタジオ、東映株式会社京都撮影所、株式会社松竹撮影所、大映通り商店街振興組合と連携し、「映画都市・京都太秦」をテーマに、実際の映画製作の現場に没入体験できる旅「日本映画 聖地巡礼ツアー」の造成と、京都で育まれた「映画遺産」を後世に語り伝えるWEBサイト「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」の制作を進めてきました。

12月1日「映画の日」に合わせ、映画のまち太秦の中心地・松竹撮影所内のスタジオで、「日本映画 聖地巡礼ツアー」の体験・説明会と、「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」WEBサイトオープン発表会を行います。

説明会では、太秦地域における映画文化・映画遺産に造詣の深い皆様によるトークショーも開催します。

京都・太秦を拠点に、もう一つの京都文化・歴史遺産である「映像・映画」の発信と、その足跡をめぐる特別な旅を創出していきます。

なお本プロジェクトは、文化庁「観光再開・拡大に向けた文化観光コンテンツの充実事業」の採択事業です。

< 「日本映画聖地巡礼ツアー」体験・説明会、「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」WEB サイトオープン発表会 >

**【第一部】 「日本映画聖地巡礼ツアー」体験会**

開催日時：2022年12月1日（木）11時00分～13時30分

集合場所：東映株式会社京都撮影所正門前（京都市右京区太秦西蜂岡町9） 11時

内 容：ニッポン映画の案内人・山口記弘氏の**ガイド**で、東映京都撮影所内を見学、その後、大映通り商店街会長の案内で、大映通り商店街内にある「キネマ・キッチン」でツアー限定の「大魔神弁当」での昼食、三吉稲荷神社やグランプリ広場（大映撮影所跡地）などを巡り、13:30に完成発表会の会場である松竹撮影所に至るツアーです。この日のみの特別なツアーですので、是非ご参加ください。

**【第二部】 「日本映画聖地巡礼ツアー」説明会および「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」WEB サイトオープン発表会**

開催日時：2022年12月1日（木）14時00分～15時00分

開催場所：株式会社松竹撮影所（京都市右京区太秦堀ケ内町12-9）

開催内容：ウェブサイトとツアーの一部紹介、ゲストによるトークショー  
トークショー出演者

株式会社松竹撮影所 代表取締役会長 大角 正

東映株式会社 経営戦略部フェロー 山口 記弘

株式会社クリップ 代表取締役社長 島田 昭彦

■ WEBサイト「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」

「日本のハリウッド」と呼ばれる京都・太秦が、日本の映画文化を守り続けてきた100年のストーリーや映画遺産コンテンツを紹介する知的好奇心・探求心溢れるウェブサイトで、京福電気鉄道株式会社が運営します。

サイトでは、現存する松竹撮影所、東映京都撮影所に至るまでの京都市内にあった各撮影所の紹介や京都で撮影された時代劇映画のロケ地紹介や、大河内傳次郎をはじめとする往年の時代劇スターが京都で撮影された映画の一部動画紹介など、「映画都市・京都」の歴史を知ることができるサイトとなっています。

またこのサイトは、お客様と映画都市・京都を映画体験で結ぶ、映画文化×京都の旅行情報サイトとしても充実させていきます。

サイトアドレス <https://cinema-retro.kyoto/>

■ 「日本映画 聖地巡礼ツアー」一部のご紹介

1. 松竹撮影所 非公開ツアー

開催日：2022年12月24日（土）・25日（日）※2日間限定

① 11時00分～13時00分 ② 14時00分～16時00分

参加費：1名250,000円（税込） ※各日12名限定

内 容：通常一般公開を行っていない松竹撮影所がお届けする、2日間限定スペシャルツアープラン。映画・TV

ドラマで活躍する松竹撮影所俳優部の役者と一緒に、スタジオで賭場体験ができます。また本プランの為に、映画・TVドラマで活躍する殺陣師が新作立ち回りを制作。大迫力の「立ち



松竹撮影所内

回り」を目の前でご覧いただき、希望者は殺陣レッスンも受講可能です。数々の映画・TVドラマに登場するスタジオ・オープンセットを心ゆくまで散策いただけます。

## 2. 太秦在住の役者が案内する「キネマのまち太秦」のロケ地探訪

開催日：2023年1月17日（火）

参加費：1名3,850円（税込）絵馬代含む。

（昼食：ツアー限定大魔神弁当1,500円（税込）別途）

内容：商店街店主たちの撮影秘話や、**太秦在住の役者がサムライ姿で案内する日本映画聖地巡りツアー。**



「三吉稲荷神社」

## 3. 東映京都撮影所 プレミアム扮装侍忍者ツアー

開催日：未定

参加費：価格未定

内容：撮影所内で時代劇衣装（侍・忍者等）を身にまとい、俳優の指導で時代劇映画の主人公気分が楽しめます。



殺陣レッスンイメージ ©東映京都撮影所 俳優部

### ●本資料に関するお問い合わせ先

京福電気鉄道株式会社 管理部（総務・広報担当）Tel. (075)801-5315

沿線創造事業部

(075)841-9386

※ともに平日9:00-17:00

### <これまでの「映像・映画のまち太秦」の取り組み>

2020年12月1日：「映画の日」に右京区長、地元商店街、映画関係者及び交通事業者が集まって地域にある映画神社・三吉稲荷への合同参拝を実施。



2021年2月13日：嵐電「映画のまち太秦」のラッピング電車を運行（～11月14日まで）。



2021年3月31日：京福帷子ノ辻駅ビル「ランデンプラザ帷子」2階に「映画のまちの駄菓子売り場・映菓座」（昭和の映画館をイメージした店舗デザイン・松竹撮影所美術部監修）を開業。



2021年12月11日～2022年2月6日

：2021年度観光庁「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業」の採択を受け、映画のワンシーンが車内で体験できるエンターテインメント電車「ザ・ライドKYOTO」の運行、撮影所の見学や講演会、映画上映会を開催。



帷子ノ辻駅地階スペースを改装（映画セットをイメージさせるレトロな昭和の駅がコンセプト・松竹撮影所美術部監修、2022年2月8日竣工）などを実施。



<別紙>

FAX 075-841-4043  
メールアドレス

京福電気鉄道(株) 管理部(総務・広報担当) 行

12月1日(木)  
「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」完成発表会  
「日本映画聖地巡礼ツアー」説明会  
参加お申し込み書

取材にお越しいただける際は本紙を11月28日(月)12時00分までに参加・不参加いずれかに○印  
をご記入いただき、ファックスかメールでご返信いただきますようお願いいたします。

貴社名: \_\_\_\_\_

ご芳名: \_\_\_\_\_

ご連絡先: \_\_\_\_\_

第一部「日本映画聖地巡礼ツアー」体験会

参加      ・      不参加

第二部「日本映画聖地巡礼ツアー」説明会および  
「ニッポン・シネマレトロ・キョウト」WEBサイトオープン発表会

参加      ・      不参加

参加人数、会場地図、受付場所、・・・